

消費者力検定を実施します

日本消費者協会では、消費生活について正しい知識をもち、生活上手になるために必要な能力を「消費者能力」と表現しています。誰もが日々送っている消費生活。消費者力検定を通し、消費生活に対する自分の現状を知るとともに「生活じょうず=かしこい消費者」を目指し消費者力を磨いていきませんか。

検定日時：11月9日(日)

基礎コース10時～、応用コース13時～

会場：美幌町しゃきっとプラザ(美幌町字東3条北2丁目1番地)2階会議室

受験料：基礎コース1,900円・

応用コース2,800円・両コース4,500円

検定対策書籍：『消費者力検定ワークブック2014』648円、『消費者力検定受験対策テキスト2014改訂版』1,994円

申込受付期間：～10月15日

検定対策書籍・受験のお申し込みは、下記までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ先

産業振興課商工観光グループ

☎76-2151(内線258)

町有地を売却します

津別町では、将来にわたり利用見込みのない町有地を売り払い、購入を希望される方に有効にご活用いただくこととしました。

詳細につきましては、売却する準備が整った町有地から順次11月より広報つべつや津別町ホームページでお知らせします。なお、第1回目の申し込みは、11月中旬までの受付とし、入札日は11月末を予定しております。

売り払い計画

平成26年度：宅地(津別市街地、活汲・本岐・相生の各市街地)

平成27年度：宅地、原野

平成28年度以降：宅地、原野、山林

売却方法

一般競争入札による売却となります。また、申込者が1名の場合は、随意契約となります。

問い合わせ先

総務課管財グループ ☎76-2151(内線210)

町道104号線『緑栄橋』片側交互通行のお知らせ

緑栄橋補修工事のため、次の期間、片側交互通行となります。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。



場所

緑町5-19～共和10-64

期間

10月初旬～10月末

時間 終日

問い合わせ先

建設課道路車両グループ

☎76-2151

(内線248・249)

「秋のすずらん無料法律相談」実施

弁護士による無料法律相談が実施されます。ぜひこの機会にご利用ください。

なお、相談は予約制となりますので、事前に電話にて予約をお願いいたします。

日時 10月29日(水)午後1時～4時

会場 林業研修会館 1階 図書室

予約締切 10月23日(木) 先着順

予約先 住民企画課住民企画グループ

☎76-2151(内線216)

津別病院の在宅医療支援

《その①：訪問診療とは》

現在、津別病院では何らかの理由で通院が困難な方のために、住み慣れたご自宅で日常生活を送りながら、健康管理や病気の治療、家族での看取りを含めた医療支援を提供しております。

これから数回に分けて、訪問診療や訪問看護、看取りについて分かりやすくご説明したいと思います。

【訪問診療とは】

定期的(月2回)に医師と看護師がご自宅へ診療に伺います。

療養者さまの生活スタイルに合わせた、きめ細かな治療・健康管理を行いながら、緊急時は24時間、365日支援する体制を整えています。

お薬は院外処方でご自宅まで薬剤師が配達いたします。

費用は各個人の医療保険が適用になります。

今回は訪問診療の費用についてご説明します。

次回は訪問診療の費用についてご説明します。



問い合わせ先

丸玉産業 津別病院

在宅支援室 治部

☎(代)76-2121

動物駆逐用煙火(連続発射式)による事故が多発しています！

動物駆逐用煙火(連続発射式)は、一般で販売されているがん具煙火と異なり、大きな音を発生するため、威力の強い火薬が用いられており、万一、製品の異常な破裂等が発生した場合には、指や手の一部を欠損したり、飛散物や爆音により重篤な怪我をするおそれがあります。

消費者におかれましては、取扱説明書の使用方法を遵守するとともに、下記の注意点を厳守してご使用願います。

- 1、製品は直接手に持たず杭などに固定して使用すること。
- 2、やむを得ず手に持って使用する場合は、以下注意点を厳守すること。
 - (1) 販売業者提供の専用手持ち用ホルダーを使用し、使用時はホルダー底面に手が触れず、かつ、可能な限りホルダー下側を持ち使用すること。
 - (2) 万一、煙火が手元で爆発した場合、ホルダー底面が抜ける危険性があるので、底面は体に向けず、ホルダーはできるだけ体から離して使用すること。
 - (3) ホルダーの変形、さび、ひび割れ等の有無を確認し、異常があるものや、過去に一度でもホルダー内部で製品が破裂等の異常燃焼したものは、使用しないこと。
 - (4) ホルダーは、万一、製品が手元で破裂した場合などの被害を完全に防止することができないため、ゴーグル、耳栓、皮手袋などの防護具を併用すること。
- 3 株式会社ライズが販売した動物駆逐用煙火(5連発式)、製品名「駆除雷」
 - (5) 株式会社ライズが販売した動物駆逐用煙火(5連発式)、製品名「駆除雷」
 - (5) 株式会社ライズが販売した動物駆逐用煙火(5連発式)、製品名「駆除雷」



地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

その11 色づく町



森川 理香

あいおい道の駅の豆腐とオカラをつかったドーナツが好評を得て嬉しいです

草木の葉が赤や黄色に変色、紅葉することを指して「町が色づく」というのだが、津別に来て初めての冬を越した4月ごろに私は「町が色づいてきた」と思った。雪ですべてを覆いかぶせる真っ白な景色がキラキラして好きなのだが、雪がとけ、赤い屋根や緑の葉、鮮やかな花の色が少しずつ見え始める、町が賑やかになった気がして、これはこれで良いもので、日に日に町が色づくのを眺めながら運転するのは楽しかった。キツネに遭遇することが多くなると、いよいよ春が来たのだなど、北海道にいたときと実感した。東京にいたときは、杉の花粉を感じ、ピンクの

桜を見て春を感じていたのだが、同じ自然でも随分と違うものだ。自然に関して津別に来てから改めてその偉大さに驚かされたのが月だ。夜、津別市街から相生に帰る際、普段は車のライトを遠目にする。でもその夜は22時を過ぎていたというのに薄明るく木々や山が見えたのだ。「あれ、遠目にしていないの」と思いながら見上げたその先に、きれいな満月があった。

こぼれ落ちそうなほどのたくさんの星もきれいだ、満月の明るさ神々しき美しさに感動した。津別で見る満月はいつでもスーパームーンだと思っ。